



将来を担う子どもたちに

No.5 九戸村学校再編だより
平成31年1月23日発行

より良い教育環境を提供するために

施設設一体型小中一貫教育校では、どのような教育活動が行われているのか、視察校の特徴的な活動例を紹介します。今回は、盛岡西峰学園 盛岡市立土淵小学校・土淵中学校です。(H30.5.23 視察資料より抜粋)



学園の特色 ☆9年間で児童生徒の成長を見つめ育む

9年間の継続した学習活動

☆確かな学力を育むため9年間の連続性、系統性を踏まえた学習指導

☆小学校と中学校の滑らかな接続を図るため、小学校5、6年と中学校1年、2年生に小中教員が互いに乗り入れ指導

豊かな関わり合いのある生活

☆一人一人が輝くため、児童会生徒会の自主的活動や挨拶運動

☆豊かな心を育むため、合唱の交流会や読み聞かせの交流会活動

☆たくましい体を育むため、小学校5、6年と中学生が行う、陸上合同朝練習や部活動体験

共有施設、地域の特色を生かした行事・活動

☆体育館、校庭、図書館等の共有スペースで交流を深めながら活動

☆小中学校が一つになって行う、避難訓練等の学校行事

☆地域の資源や人材を生かしたキャリア教育等の活動



中学校英語科教員による
小学6年外国語活動の授業



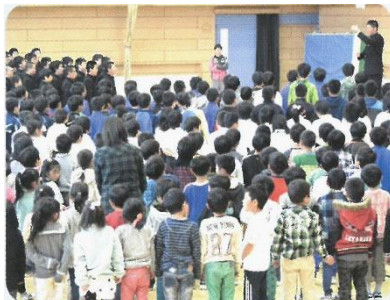
陸上合同トレーニング



豊かなふれあい



中学2年数学の授業への
小学校教員の乗り入れ指導



小中合唱交流会



小中環境整備作業